

令和５年度 評価計画・評価から評定への総括方法

1. 観点別学習状況

- A（十分満足できると判断されるもの）：到達度 90%以上
B（おおむね満足できると判断されるもの）：到達度 60%以上
C（努力を要すると判断されるもの）：到達度 60%以下

の3段階で示す。

2. 評定…上記の観点別評価をもとに総括的に評価する。

- 3（十分満足できると判断されるもの）：到達度 90%以上
2（おおむね満足できると判断されるもの）：到達度 60%以上
1（努力を要すると判断されるもの）：到達度 60%以下

の3段階で示す。

3. 評定の規準

3の評定

- ① 3観点のうち、2つ以上の観点でAのとき
AAA AAB ABA BAA

1の評定

- ① 3観点のうち、2つ以上の観点でCのとき
CCC CCB CBC CBB

2の評定

上記以外の評価すべて

4. 総合的な学習の時間の評価の観点及び評価規準

評定の観点（要録に以下すべて記載）

- ・課題設定する力
- ・問題を解決する力
- ・実践する力

評価（総合的な学習の時間の所見文）

上記の観点のうち、児童の学習状況の顕著な特徴を記録する。児童にどのような力が身についたかを記録する。